

◎メリハリある水管理で根の活力を維持

◎斑点米カメムシ類多い(直近10年間で最多)

◎いもち病・紋枯病にも要注意

今年は茎数が多い傾向のため(下表)、穂数・総粒数が多い可能性があります。総粒数が多いと収量低下(精玄米粒数歩合低下、千粒重低下)・品質低下のリスクが増大します。このリスクを回避するカギは登熟期間中の根の活力にあり、そのためにはメリハリある水管理が必要です。

1 今後の気象の見込み

仙台管区気象台7月23日発表 東北地方1か月予報をもとに作成

	1週目 7/25~7/31	2週目 8/1~8/7	3週目~4週目 8/8~8/21
気温：高い確率	30%	60%	50%
降水量：多い確率		40%	
日照時間：少ない確率		40%	

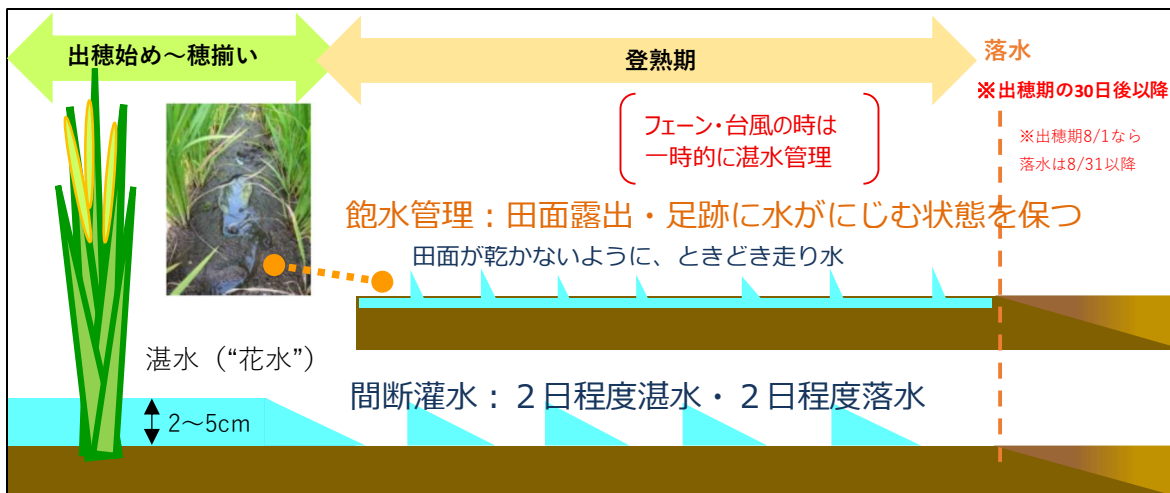
・2週目は曇天で気温高くなる可能性があります。

2 出穂期の見込み：平年より早い！

場所 (生育診断圃)	品種	移植日 月/日	茎数(平年比) 本/m ²	葉数(平年比) 枚	出穂期の平年値 月/日	「やまがた米づくりナビ」の予測 ※7月24日現在 出穂期	刈取適期
酒田市荻島	はえぬき	5/11	652(111%)	11.8(+0.1)	7/31	7/27頃	8/31頃~
酒田市前川	雪若丸	5/9	635(99%)	12.0(+0.2)	8/1	7/28頃	9/1頃~
酒田市漆曽根	つや姫	5/12	605(128%)	12.3(+0.9)	8/7	—	—

- ・出穂期は平年より4日程度早まる見込みです。一部の圃場では「走り穂」が出ています。
- ・出穂期が早まれば刈取適期も早まります。刈取適期に達したらすぐに刈取りを開始できるよう、圃場の出穂状況を把握し、刈取りの準備を整えていきましょう。

3 出穂始めから登熟期の水管理



- ・出穂・開花時には多くの水が必要→**出穂始めから穂揃いまでは湛水管理**
- ・穂揃い後は**飽水管理**または間断灌水→夜間の地温を下げるには**飽水管理**が有利→**過剰な呼吸※の抑制・根の活力の維持**
 (※呼吸:光合成で生産した炭水化物が消費され、靱に転流される分が減る。高温ほど助長)
- ・水の溜めっぱなし→夜間の地温が下がりにくく呼吸が多くなる、根傷み・根腐を招く→**水の溜めっぱなしは避ける**

地域全体の圃場に用水が行き渡るよう、地域の番水計画等に沿った、用水の効率的・効果的な利用を心がけましょう。

4 病害虫対策

(1) 斑点米カメムシ類(7月2日に注意報第1号)

- ・農道、畦畔で斑点米カメムシ類の発生量が多くなっています。イヌホタルイやノビエのある水田内でも発生が確認されています。高温に伴って活動が活発になるおそれがあります。
- ・地域全体の斑点米カメムシ類の密度低減のため、**JAや地域で定められている期日まで畦畔や農道の草刈りを実施**しましょう。また、水田内のイヌホタルイやノビエも除草しましょう。
- ・各地域や各圃場の出穂状況を把握し、**穂揃期(1回目)及び穂揃期7～10日後(2回目)の基本防除を徹底**しましょう。

(2) いもち病・紋枯病

- ・**今月22日、平坦部でもいもち病と紋枯病の発生が確認されました。**
- ・今年は茎数が多く、1か月予報によれば曇天も予想されるため、感染が拡大するおそれがあります。
- ・育苗箱施用薬剤や本田予防剤を使用していない場合は特に注意が必要です。早期発見・早期防除を心がけましょう。



写真 (左)葉いもち、(右)紋枯病
病害虫防除所庄内支所より

やまがた米づくりナビ

新 QR コードまたは新 URL からのアクセスとブックマークの再登録をお願いします。



出穂期、カメムシ防除適期、刈取適期を予測！

<https://agrilook.jp/yamagata-mob/login>

ご不明な点は JA 又は酒田農業技術普及課へ

品種	はえぬき	予測実行
移植日	2026/05/11	
苗の葉齢	2.3	
7月23日現在の生育ステージ		10 9葉期頃 出穂前3日頃
管理・生育ステージ		作業適期の 予測結果
移植日		5/11
茎数を確認し 中干し開始を判断 (8葉期頃)		6/15頃
種肥適期		7/2頃
湛水(花水)に切り替え (出穂期3日前頃)		7/24頃
出穂期		7/27頃
斑点米カメムシ類防除 (種前期)		7/30頃
斑点米カメムシ類防除 (種前期後7～10日)		8/6～8/9頃
灌水(出穂後30日以降)		8/26頃
刈取適期		適用
※高温熟年のため適期の前倒し 刈取開始(出穂後積算気温900℃)		8/31頃
刈取適期(出穂後積算気温1150℃)		9/10頃

酒田普及課 LINE

タイムリーに情報発信！



↑友だち追加 こちらから

7 月 から 9 月 は

夏の熱中症等声かけ期間です！！

一人ひとりの心がけが命を守ることに
つながります
この夏は熱中症による死亡者0を
目指しましょう！！

